資料2

議題２　個人向け防犯用具購入・設置に係る補助事業の実施状況について（豊田市提出）

市名	回答				
	（１）個人向け防犯用具補助制度	（無の場合）	（有の場合）		
		補助制度の検討状況について	（２）補助対象用品	（３）防犯カメラを対象としている場合、その要件	（４）運用する上での課題
名古屋市	無	特になし。			
豊橋市	無	他市の実施状況を見ながら検討している。			
岡崎市	無	現在、検討中			
一宮市	有		防犯カメラ、センサーライト	居住する住宅の敷地内を撮影（プライバシーを配慮した上で隣接する道路など公共空間の撮影も可）するもので、２４時間継続的に稼働（人感センサーに反応し撮影開始するものも含む）し、記録装置やその機能を持ったカメラ	付属品については基本的に補助対象経費に含めないが、別売りのメモリカードや取付金具等を含めての申請がある点
瀬戸市	無	検討していない。			
半田市	無	令和８年度より防犯カメラの補助制度を実施予定			
春日井市	無	個人向けの家庭用防犯カメラを対象とした補助制度について、令和８年度からの実施を検討中			
豊川市	無	現在のところ、検討していません。			
津島市	有		①特殊詐欺対策機器 　特殊詐欺撃退電話機、自動応答録音装置 ②防犯用具 　防犯センサー、センサーライト、防犯砂利、補助錠、防犯フィルム、ガードプレート、防犯サッシ、録画機能付きインターホン、サムターンカバー、防犯性の優れた鍵、タイヤロック、ハンドルロック、ホイールロックナット　など		町内会において防犯カメラを設置する際に愛知県が定める「防犯カメラの設置及び運営に関するガイドライン」を遵守しなければいけない一方で、自主防犯対策促進事業においては、防犯カメラ設置に関する補助要件の設定がないため市民への説明が難しい。また、個人での設置に対して制限がないため、設置要件の乖離が生じる。
碧南市	無	検討していない			
刈谷市	有		【防犯用具購入費等補助制度】新品の防犯用具（センサーライト、カメラ付きインターホン、防犯砂利、補助錠、ガラス用防犯フィルム　等） 【家庭用防犯カメラ等購入費等補助制度】新品の家庭用防犯カメラ、撮影した画像を記録する録画機、表示板（「防犯カメラ作動中」など）	・屋外に継続的に設置される、夜間撮影が可能、防滴仕様又は防雨仕様の家庭用防犯カメラ ・家庭用防犯カメラ等の設置を完了した日から起算して１年間は、当該家庭用防犯カメラ等を適切に維持管理すること ・別添「プライバシーの保護に関する誓約書」に記載の事項	・「防犯カメラ」について、刈谷市の「防犯用具購入費等補助制度」においても対象外としたところ、防犯対策効果が高いとされる防犯カメラについて、なぜ補助対象に含まれていないのか疑問を持つ市民も多く、対応に苦慮した。（→防犯カメラを設置したいとの要望が多かったことから、令和７年度より新たに家庭用防犯カメラに特化した補助制度を開始した。防犯用具の補助制度開始後すでに２年間で1,000世帯以上の方が補助制度を利用済であったことから、防犯用具の補助制度に防犯カメラを対象に含めるのではなく、別の補助制度とした。）
豊田市	無	今のところ実施予定なし			

議題２　個人向け防犯用具購入・設置に係る補助事業の実施状況について（豊田市提出）

市名	回答				
	（１）個人向け防犯用具補助制度	（無の場合）	（有の場合）		
		補助制度の検討状況について	（２）補助対象用品	（３）防犯カメラを対象としている場合、その要件	（４）運用する上での課題
安　城　市	有		門灯(外壁や門柱に固定させて使用するもの）、屋外用センサーライト（人感センサーで反応し光を発するもの。外壁等に固定させて上から光を照らすもの。）、カメラ付きインターホン、防犯砂利（ガラスなどを加工した「防犯砂利」のみ対象、通常の庭砂利は対象外）、防犯対策効果のある錠（ディンプルキーであれば対象。電子錠は、「オートロック」「生体認証」「テンキー」のいずれかの機能があるもの）、補助錠（窓用のみ対象）、サムターンカバー、ガードプレート、防犯ガラス、ガラス用防犯フィルム（「飛散防止フィルム」は防災用のため対象外）、ガラス破壊センサー、窓用格子（窓からの侵入を防ぐ効果のあるもの。用途が目隠しのものやプラスチック製のものは対象外。）、自動車用ハンドルロックバー、自動車用タイヤロック、自動車用シフトロック、自動車用ブレーキペダルロック、自動車用警報装置（当該自動車の納車後に設置されるものに限る。）、その他住居の侵入・窃盗等を防ぐために有用と市長が認めるもの	防犯カメラは対象としていない。	・要綱で補助対象用具を列挙しているが、それに直接該当しないものについての申請もあり、そうした場合はその都度補助対象とするか否かについて課内で協議を行っている。 ・防犯カメラを補助対象にしてほしいとの要望を度々受けており、今後の検討課題になっている。
西　尾　市	無	検討していません。			
蒲　郡　市	無	自治会などが新たに防犯団体を結成した際には、防犯活動を支援する目的で資機材を配布していますが、個人向けの補助制度については検討していません。			
犬　山　市	有		防犯カメラ、屋外用センサーライト、防犯フィルム等	自らが居住する住宅の屋外に取り付けており、道路からの侵入経路を映していること。 防犯カメラダミーは対象外。	特になし。
常　滑　市	無	現段階では、特殊詐欺対策装置に対する補助金のみ実施し続ける予定。			
江　南　市	無	地元区・町に対しての防犯カメラの補助金をＲ６年度より開始したばかりであるため、現時点では個人の補助は見合わせている状況にある。			
小　牧　市	有		防犯ガラスへの交換・ガラス用防犯フィルムの取付、ガラス用破壊センサー・ドア又はガラス用防犯アラームの取付、人感センサーライトの取付、常時録画機能付防犯カメラの取付 （本市補助制度では、迷惑電話防止機能付電話等の取付も対象）	以下の要件を全て満たすこと。 ●一部でも屋外を撮影すること。 ●常時録画することまたは人感センサーの機能を有し、センサーに反応した都度録画できること（これらの機能を有する「録画機能付インターフォン」は対象に含む。ボタン押下時の録画機能の場合は対象外。）。 ●録画したデータを閲覧等できること。 ●撮影範囲の住居等の居住者または管理者の同意を得ていること。	予算に限りがある状況においては、補助対象用品の見直しも必要となる。 例えば本市では、単に買い替えによる「録画機能付インターフォン」の申請が多数となったため、R4年度に補助対象から除外したが、この際、引き続き補助対象である「録画機能付防犯カメラ」と比較してなぜ対象とならないのかという問合せが多く発生した。 （3）の対象とする防犯カメラの要件は、これを受けて定めた経緯がある。
稲　沢　市	無	予定なし			
新　城　市	無	個人向け補助制度については検討はしていない			
東　海　市	有		防犯カメラ、屋外用センサーライト、面格子、防犯フィルム、,ハンドルロック、タイヤロック、イモビライザー、その他住宅侵入盗・自動車盗に効果を有する用具として市長が認めるもの	特段の明記なし	無し

議題２　個人向け防犯用具購入・設置に係る補助事業の実施状況について（豊田市提出）

市名	回答				
	（１）個人向け防犯用具補助制度	（無の場合）	（有の場合）		
		補助制度の検討状況について	（２）補助対象用品	（３）防犯カメラを対象としている場合、その要件	（４）運用する上での課題
大　府　市	有		【侵入盗対策】センサーライト（屋外に限る）　、ダミー防犯カメラ、防犯効果のある錠への交換、補助錠（扉）、サムターンカバー、ガードプレート、カム送り防止具、防犯ガラスへの交換、防犯フィルム、補助錠（窓）、格子等の取り付け、門灯（新規設置）、テレビドアホン、防犯砂利、留守番機能を有する屋内照明 【自動車関連窃盗対策】ハンドルロック、タイヤロック、後付けの常時監視・録画機能付きドライブレコーダー、後付けの自動車用警報機、ナンバープレート盗難防止用ネジ、リレーアタック防止用品 【その他】防犯ブザー、自転車盗対策用品（チェーンロック等） その他市長が適当と認める防犯用具	対象としていない	
知　多　市	有		防犯カメラ	・２４時間絶えず撮影し、記録装置または機能を有するもの ・撮影範囲は必要最小限の範囲であること（原則、敷地内） ・公道等から容易に見える場所へ表示板を設置すること	特になし
知　立　市	有		住宅侵入盗対策用品（屋外用センサーライト、モニター付インターホン、防犯砂利、補助錠、防犯ガラス、防犯フィルム　等） 自動車盗対策用品（ハンドルロック、タイヤロック、警報装置、リレーアタック等防止装置、駐車監視機能付きドライブレコーダー等）　二輪車盗・自転車盗対策用品（鍵穴用ロック、タイヤロック、自転車錠、警報装置　等）	防犯カメラは対象外	特になし
尾張旭市	無	検討していない。			
高　浜　市	無	検討なし			
岩　倉　市	有		防犯カメラ、録画機能付きインターホン、屋外用センサーライト、防犯対策効果のある防犯砂利、防犯対策効果のある錠、補助錠、サムターンカバー、ガードプレート、カム送り防止具、防犯ガラス、ガラス用防犯フィルム、ガラス破壊センサー、窓用格子、防犯用センサーアラーム、ハンドルロック、タイヤロック、イモビライザー、ドライブレコーダー（自動車盗の防止ができるもの）	自宅の建物内を監視しているものは対象外。	防犯カメラが防犯対策として非常に役に立つが、県の補助金の対象外であり、市の予算で運用しなければならない点。
豊　明　市	無	なし			
日　進　市	無	実施の希望はあるが具体的な検討は現在していない。			
田　原　市	無	特になし			
愛　西　市	無	未定			
清　須　市	無	現在、他市町の動向を確認しながら実施の有無を検討している。			
北名古屋市	無	検討していない			
弥　富　市	無				

議題２　個人向け防犯用具購入・設置に係る補助事業の実施状況について（豊田市提出）

市名	回答				
	（１）個人向け防犯用具補助制度	（無の場合）	（有の場合）		
		補助制度の検討状況について	（２）補助対象用品	（３）防犯カメラを対象としている場合、その要件	（４）運用する上での課題
みよし市	有		防犯カメラ	・屋外に設置 ・撮影範囲の２分の１以上を公共空間とする（申請者以外が所有するものにあっては、事前に撮影の許可を得ていること） ・撮影した画像を記録する機能を備えているもの ・継続して撮影するもの ・追跡機能を有しないもの ・夜間撮影ができるもの	・撮影範囲の判断に苦慮する ・どのくらい撮影範囲に移りこんでいれば撮影許可をとるべきかの判断基準
あま市	無	個人向けの防犯用具補助制度の導入は検討しておりません。当市では、地域全体を対象とした防犯環境の改善を重視しています。			
長久手市	有		屋外設置用センサーライト（戸建住宅のみ対象）、防犯砂利（戸建住宅のみ対象）、自動車盗難防止用ナンバープレートねじ、自動車用タイヤロック、自動車用ハンドルロックバー	対象としていない。	限りある財源のため、予算措置や申請期限などについて苦慮している。